

図書館だより

市立図書館 ☎72-4319 ファクス72-3501
開館時間 午前10時～午後6時
※金曜は午後8時まで(変更になる場合あり)
HP www.library-ogori.jp

参加者募集 チャレンジ！図書館司書～図書館の人はどんな仕事をしているのだろう～

図書館のいろいろな仕事を見て、知って、体験して、もっと楽しく図書館を利用しませんか。

- 日時 2月27日(土)／午前9時30分～正午
- 会場 文化会館和室
- 対象 小学4年生～6年生
- 定員 10人(要申込、先着順)
- 持参物 筆記用具、水筒、上着、マスク
- 申込方法 図書館カウンター、電話

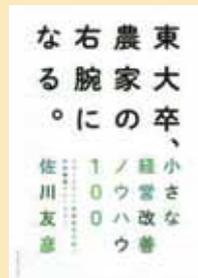
新刊紹介

悩むより、やってみる。ちょっとした工夫や思い切りで道が開けることもあります。あなたの背中を押してくれる新刊を紹介します。



東大卒、農家の右腕になる。

佐川友彦／著 ダイヤモンド社



「課題の山は、可能性の山」。農家の経営変革プロジェクトに参画した著者が、自分の働き方とやりがいを見つけた自分探しの話。

農業に興味のある人はもちろん、業務改善を手掛ける人、仕事について考えてみたい人にもおすすめです。

それはきっと必要ない

印南敦史／著 誠文堂新光社

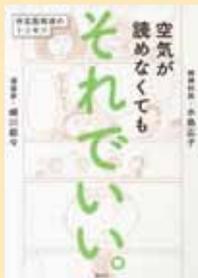


著者の印南さんは、年間500本もの書評を書く書評家。増え続ける情報やモノの中から、自分にとって本当に必要なもの、大切なものに出会うための選択力を身に付ける方法を教えます。

思い当たることがたくさんあって、目からうろこです。

空気が読めなくてもそれでいい。

細川貂々・水島広子／著 創元社

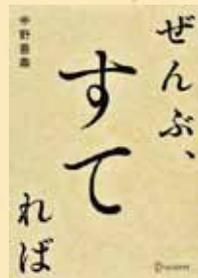


「フツー」じゃないと言われ、47年間生きづらさを感じていた、まんが家の細川貂々さん。精神科医の水島さんと出会い、「非定型発達」と診断されます。「みんなと同じようにできない」と悩む人、悩む人を支える人に。

みんなと同じようにできない」と悩む人、悩む人を支える人に。

ぜんぶ、すてれば

中野善壽／著 ディスカヴァー・トゥエンティワン



「伝説の経営者」と呼ばれた著者の生きざまが、短い言葉と文章で紹介されています。「今日の自分を妨げるものはぜんぶ捨てて、飒爽(さっそう)と軽やかに、歩いていこうじゃありませんか」歯切れのよい言葉が心に響きます。

歯切れのよい言葉が心に響きます。

やることの「見える化」で掃除を劇的にラクにする方法

本橋ひろえ／著 主婦の友社



年末の大掃除、「もっと早く取りかかっておけば…」と後悔する人も多いと思います。掃除のポイントを「見える化」して家族みんなが、毎日ちょっと心がけるだけで、掃除の負担はぐっと減ります。

快適な暮らしのために、ご一読を。

鎌田式「にもかかわらず」という生き方

鎌田實／著 宝島社



新型コロナウイルス感染症は、私たちの暮らしに大きな影を落としています。あらためて、これからの生き方を模索している人も多いことと思います。この状況下に医師の鎌田さんが提案するのは「にもかかわらず」の精神。勇気づけられる1冊です。

状況下に医師の鎌田さんが提案するのは「にもかかわらず」の精神。勇気づけられる1冊です。

楽しくヘルシー コンビニかんたんごはん

村上祥子／著 海竜社



健康のためには、栄養バランスのとれた食事が大事と分かっていても、それを考えて作るの、なかなか難しいものです。

料理研究家で管理栄養士の村上さんが、コンビニの食材を活用したヘルシーなレシピを紹介します。これなら、料理が苦手な人でも安心ですね。

私は私のままで生きることにした

キム・スヒョン／著 吉川南／訳 ワニブックス



自分のことが、とてもみじめで無力な人間に思えた私は、自分を知るためにたくさんの本を読み、考え、ひとつの答えにたどり着きます。大事なのは、周りがなんと言おうと、自分らしく堂々と生きること。自分のためにも周りの人のためにも。

自分らしく堂々と生きること。自分のためにも周りの人のためにも。